

元気いっぱい駆け回る 長島保育所で運動会

長島保育所の運動会が9月12日、同園庭で開催されました。かけっこや親子チャンスレースなど多彩な種目で競技が行われ、グラウンドいっぱいに元気に笑顔で駆け回る園児たちの姿がありました。また大きな声でお友達を応援するなど、これまでの成長を感じさせる頼もしい姿を見せていました。ばら組による鼓隊演奏とうめ組によるカラーガードの演技が披露されると、詰め掛けた保護者らから盛大な拍手が送られていました。



1 3歳以上児による「よっちょれ」/2 熱戦となった「紅白リレー」/3 うめ組親子による「試練を乗り越えて♡」/4 3歳児による「かけっこ」/5 ばら組親子による「ど根性でハイポーズ!」/6 「おべんとうもってゴーゴー」/7 ばら組による鼓隊演奏

おいしいメロンはいかがですか〜 平泉小5年生が販売体験

平泉小学校の5年生が8月28日、毛越寺駐車場で「黄金メロン」の販売学習活動を行いました。この取り組みは総合学習の時間に町の産業について学習しているものであり、黄金メロンの生産体験を通して第1次産業の農業について理解を深めてきました。

この日は、手作りののぼり旗やチラシを手に「甘くておいしいメロンはいかがですか」と元気に観光客らにPR。店頭で並んだ80個のメロンはあっという間に完売しました。



片岡愛之助さんが2演目披露 2015平泉歌舞伎

2015平泉歌舞伎(世界遺産連携推進実行委員会など主催)が8月28日、観自在王院跡に設けられた野外特別ステージで開催されました。

片岡愛之助さんが出演し、「五條橋(素踊り)」と「吉野山」の2演目を披露しました。「吉野山」は義経がかくまわれているという吉野山を訪ねる静香御前(尾形右近さん)と忠臣の佐藤忠信(片岡愛之助さん)の道行を描いたものであり、訪れた観客は、その美しい舞に目を奪われていました。



長寿を喜ぶ 笑顔あふれる 第61回平泉町敬老会

町敬老会が9月20日、平泉中学校で開催されました。式典には、昭和11年4月1日以前に生まれた80歳以上の1,039人が招待され、417人が元気な姿で出席。最高齢者や米寿者らにお祝いの記念品が贈られました。昼食を囲みながらのアトラクションでは、町民生児童委員協議会によるスコープ三味線や平泉中学校生徒による踊りなどが披露され、招待者らはたくさんの笑顔で楽しいひとときを過ごしていました。



1 新招待者を代表してあいさつする六角清子さん(2区)/2 米寿の記念品を受け取る穂積昭慈さん(7区)/3 式典には80歳以上の町民417人が出席した/4~5 アトラクションを楽しむ招待者/6~9 アトラクションでは多彩な演目が披露された

防災に女性の視点を取り入れる 「災害に強いまちづくり」講演会

「災害に強いまちづくり〜男女共同参画社会の視点から〜」(自主防災を考える会実行委員会主催)が8月29日、役場を会場に開催されました。

前千葉県知事の堂本暁子さんが講師を務め、女性の防災への関わりについて話し、「防災力を身につけるためには、事前の準備と的確な判断のトレーニングが必要であり、災害からの復興のためには行政だけでなく、地域の人たちによる活動が最も大切だ」と呼び掛けました。



阿部彩加さんが最優秀賞に輝く 「わたしの主張」一関地区大会

第17回「わたしの主張」一関大会(実行委員会主催)は9月8日に一関市の一関東中学校を会場に開催され、平泉中3年の阿部彩加さんが最優秀賞に輝きました。

大会には一関警察署管内の11中学校から3年生12人が出場。阿部さんは「夢を持って」と題し、東日本大震災の被災地復興を願う気持ちや将来の夢について発表しました。

阿部さんは「練習に付き合ってくれた先生や友人に感謝し、今後も夢に向かって頑張ります」と話していました。

